



今月のテーマ

「失語症会話カフェ葉山」をご存じですか？

「失語症」とは、脳卒中や頭部外傷などによって、脳の言語中枢が損傷されることで、「聞く」「話す」「読む」「書く」の言葉を操る機能に障害がある状態で、言葉によるコミュニケーションが難しくなります。言いたいことが見つかりづらかったり、話し始める(言葉にする)までに時間を要したり、周囲の話のスピードが速くて聞きとれなかったり、同時に何人もの人の話の内容が理解しづらかったり。健常者との会話がスムーズにできないことで、社会参加の機会が少なくなる状況にあります。そのような失語症の方々が周りに遠慮することなく、それぞれのペースで楽しく自分の思いを伝え、意思疎通できる喜びを共有したい！との思いから、2019年9月に「失語症会話カフェ葉山」が発足し、毎月1回(原則、第2水曜日13:30～15:30/葉山町社協2階ボランティア室)開催しています。参加者からは「少人数のこじんまりさがとても良く、皆で共通の話題で会話できるのが楽しい」「文字に書いたり、絵やカレンダーなどを使用しながら会話をサポートしてくれるのがありがたい」など好評で、工夫や細かな配慮が行き届いた会話カフェをみなさんと楽しんでいます。



< 失語症会話カフェ葉山 >

代表:茂木 直人 TEL・FAX 046-875-7127 ホームページ <https://hayama-aphasia-cafe3.jimdofree.com>

◆令和6年度助成分 年末たすけあい運動助成<一般助成> 募集開始

いつまでも、一人の住民として地域で安心して暮らし続けていくために、住民が主体となって行う「たすけあい」の活動の充実を支援する助成「年末たすけあい運動一般助成」の募集を、8/1(火)から開始いたします。

募集期間 令和5年8月1日(火)～9月15日(金)17:00

申請・相談の受付時間/上記の間の平日9:00～17:00

助成金額助成金額 申請する活動の総事業費の70%以内で、年間40,001円以上40万円以内(連続3年間まで)

対象団体 ①本会にボランティアグループ又は小地域福祉活動推進組織として登録している団体

②葉山町に事務所又は施設を置く非営利法人

③葉山町を本拠地として活動する非営利団体 ※個人は対象となりません。

対象事業 下記にあてはまる、令和6年4/1～令和7年3/31に実施する事業

①孤立防止 ②支え合い ③介護予防 ④ネットワーク作り ⑤ニーズ発見

⑥福祉教育 ⑦当事者活動及び当事者活動支援

申請方法 申請にあたっては、葉山町社会福祉協議会へ事前にご相談・ご連絡ください。ホームページで募集要項や申請用紙一式がダウンロードできます。申請後、申請団体へのヒアリング、一次審査(書類審査)、二次審査(公開プレゼンテーション審査)を経て、助成の可否や金額が決定されます。ぜひお問合せください。

◆バックナンバーのご案内

本紙のバックナンバー(過去号)が葉山町社協のホームページより閲覧できます。2020年7月の創刊号から最新号まで閲覧可能です。スマートフォンからも見ることができ、興味をお持ちの方はお手すきの際にご覧いただけたら幸いです。

<直近の本紙のテーマ>

2023年6月号:不登校・ひきこもりの支援

2023年7月号:こども食堂について



不登校・ひきこもりの家族会 葉山 ゆずり葉の会

それぞれの経験や想いを語り合い、不登校・ひきこもりの“今”と“その先”を一緒に考えませんか？

○日時:8/23(水)、9/28(木) ※8月は不登校編のみ開催

10:00～11:30 不登校の子の親

13:30～15:00 ひきこもりの子の親

○会場:8/23 葉山町社会福祉協議会 会議室

9/28 葉山町福祉文化会館 2階第2集会室

※ZOOM参加も可 (和室ですがイスあり)

ゆずり葉の会 <https://yuzuriha.jimdosite.com/>  
[zushi.yuzurihanokai@gmail.com](mailto:zushi.yuzurihanokai@gmail.com)